

## ◆ 論文

- Shinobu YASHIRO, Tetsuro OIKAWA, Tokutaro TSUDA, Toshihiko HANAWA : Efficacy of Keishibukuryogan in Muscle Injury of Lower Extremity: Evaluation of Therapeutic Response and Prediction of the Outcome by Magnetic Resonance Imaging. Journal of Traditional Medicines.

## ◆ 和漢医薬学会雑誌

- 下肢筋損傷に対する漢方治療(桂枝茯苓丸)の有効性および初診時MRI 所見による治療経過予測の考察  
八代 忍 (北里大学 大学院医療系研究科), 松村崇史, 津田篤太郎, 花輪壽彦  
日本臨床整形外科学会雑誌(1881-7149)35 巻 2 号 Page61-68(2010. 09)
- 難治の疾患を対象とした鍼灸治療 医師による実践報告(第9回) ロコモティブシンドロームに対する鍼灸治療の有効性について  
八代 忍 (大田原赤十字病院)  
医道の日本(0287-6760)69 巻 8 号 Page71-78(2010. 08)
- 精神的緊張に伴う疼痛性疾患に対する抑肝散加芍薬の治療経験  
八代 忍 (北里大学 大学院医療系研究科), 津田篤太郎, 早崎知幸, 花輪壽彦  
日本東洋心身医学研究(1340-3117)22 巻 1-2 Page40-45(2008. 02)
- 北里東医研診療録から(15)桂姜棗草黄辛附湯の処方目標についての考察  
八代 忍 (北里研究所東洋医学総合研究所), 高橋裕子, 有島武志, 花輪壽彦  
漢方の臨床(0451-307X)51 巻 10 号 Page1392-1396(2004. 10)
- いわゆる「不定愁訴」や精神症状をみない症例に対する加味逍遙散の適応についての考案  
八代 忍 (北里研究所東洋医学総合研究所), 玄世鋒, 花輪壽彦  
漢方の臨床(0451-307X)51 巻 5 号 Page631-633(2004. 05)
- 頸椎後縦靭帯骨化症に対する漢方治療の経験  
八代 忍 (北里研究所東洋医学総合研究所 漢方診療部), 花輪壽彦  
日本脊髄障害医学会雑誌(1348-3242)19 巻 1 号 Page198-199(2006. 04)
- 【RSD(CRPS-type 1)の病態・診断・治療】 診断と治療 漢方治療 東洋医学的アプローチ法  
八代 忍 (北里研究所東洋医学総合研究所 漢方診療部), 花輪壽彦  
関節外科(0286-5394)25 巻 8 号 Page857-863(2006. 08)